

## 「学長顕彰」「BLEC 所長顕彰」続々と

外国語学部 助教／文  
京語学教育研究センター（BLEC = Bunkyo  
Language Education Center）研究員  
片那霸 信恵



外国語学部・短期大学  
2011年度後期表彰式が  
12月19日に行われ、学長顕  
彰、BLEC所長顕彰、お  
よびエッセイコンテストの  
受賞者が表彰されました。  
今年度後期は6名の外国  
語学部生がTOEIC<sup>®</sup>ス  
コア800点を越えて、学  
長顕彰を受賞しました。そ  
の内3名は入学時400点  
以下からスタートして、スコ  
アを倍以上にした学生で



学長顕彰と BLEC 所長顕彰をダブル受賞  
した外国語学部 4 年生山田みゆさん(中央)



表彰式に出席した受賞者と先生方

す。川邊学長から賞状と共に、一人一人あたたかいお言葉と握手をいただいた受賞者は、努力が報われた喜びをかみしめていました。後期の BLEC 所長顕彰は、1年以内に同テストのスコアを 120 点以上昇させた35名と「三ラウンド修了証」を4枚獲得した。加えて、今年度から始

1名が受賞しました。また、エッセイコンテスト言葉と握手をいたいたいた受賞者は、努力が報われた喜びをかみしめていました。

中から、厳正な審査を経て選ばれた、「1年生」「2年生」「3・4年生」それぞれの部門の優秀賞と佳作を書いた学生が表彰されました。今年度から始

た。加えて、今年度から始まつた新たな部門である 1名が受賞しました。また、エッセイコンテスト Special Theme Category では、昨年3月の東日本大震災をテーマとした多くのエッセイから、優秀賞と佳

作が選ばれました。受賞対象となった全てのエッセイは、小冊子にまとめられて学生・教職員に配布されま

す。今年度は、TOEIC<sup>®</sup>スコアを1年以内に150

点以上上昇させた学生が、前後期合計88名と、この賞が始まつた2002年以来最多となりました。外国語

学部、短期大学の学生の大

部分が、在学中にこの賞を

受賞することになる日も近

いのではないかと思われるよ

うな勢いです。

また、授賞式には参加できなかつたものの、ふじみ野キャンパスで学ぶ人間学

部の学生1名も受賞対象とな

りました。経営学部、保健医療技術学部、人間学部

の BLEC 利用者が最近

増えていることからも、英

語を専門としない学生の中

にもグローバル化する社会

に対応すべく、英語学習に

力を入れる学生が増加して

いることがわかります。

BLEC の活動も、新たに始

まる様々な取り組みと連携

しながら安心して充実させて

いきたいと考えています。